

特別シンポジウム SP-1

「2050年カーボンニュートラルへの道」

2026年

3月16日(月) 13:00~17:00

京都大学 吉田キャンパス国際高等研究院棟3階(A会場)
および ZOOMによるオンライン

**参加無料
要参加登録**



主催
戦略企画会議
地域連携カーボンニュートラル推進委員会
戦略推進センター
CCUS 検討委員会・SDGs 検討委員会

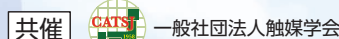
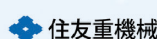
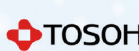
後援



林野庁



協賛



概要

カーボンニュートラルの達成のためには、どんな社会にすべきかを検討・設計し、必要なプロセスを想定し、適切な要素技術を求めていく必要があります。化学工学会では地域産業および地域コミュニティとの連携強化により具体的なケーススタディ、カーボンニュートラルに必要な技術や学問体系の展開・深化の検討を進めております。

本シンポジウムでは、「カーボンインディペンデンス（炭素自立）ビジョン 4.0：CO₂排出削減が困難な産業の循環経済への変革」の公表、および、経済性評価、ビジョン実現を推進するための方法について議論いたします。会期前日の3月16日、参加費無料の一般公開シンポジウムとして、招待講演、依頼講演、パネルディスカッションを実施いたします。化学工学が挑む未来社会について多くのみなさまとともに語り合いたいと思います。

なお、翌17日午後には、現地会場にて、ポスターセッションを実施いたします。



プログラム

- | | |
|---|--|
| <p>13:00 【主催者】カーボンインディペンデンス（炭素自立）ビジョン4.0：CO₂排出削減が困難な産業の循環経済への変革
辻 佳子氏（東大／化学工学会地域連携CN推進委員会委員長）</p> <p>13:30 【招待講演】木質バイオマスの利用推進に向けて
齋藤 綾氏（林野庁）</p> <p>14:10 【招待講演】セブン&アイの環境への取り組み
宮地 信幸氏（セブン&アイ）</p> <p>14:50 休憩</p> | <p>15:10 【招待講演】CCUを支える水素供給 ― 量的及びコストの観点から
石本 祐樹氏（エネ総工研）</p> <p>15:50 パネルディスカッション
ファシリテーター 福島 康裕氏（東北大／化学工学会地域連携CN委員会委員）
パネリスト ご講演者 齋藤 綾氏、宮地 信幸氏、石本 祐樹氏
委員会委員 今井 博文氏（出光）、新美 雄太郎氏（SMTB）</p> <p>16:50 閉会の辞 永松 治夫氏（化学工学会会長）</p> |
|---|--|